

国際ソロプチミスト神戸東

2017 年度 第 3 回 理事会メンバー・委員会委員長合同会議報告書

2018 年 6 月 21 日 (木) 14:00~16:00

於:ホテル竹園 3F コスモス

司会進行 原 セクレタリー

藤 尾 会 長

藤 尾 会 長

原 セクレタリー

1. 開 会 宣 言

2. 会 長 挨 拶

3. 出 席 確 認 *全員出席

代理出席確認: 国際親善と理解活動委員会 ☐ 安井 担当理事 SOL T 委員会 ☐ 長谷川 副委員長
理 事 会

藤尾会長、乙守副会長、河合副会長、原セクレタリー、木口 C.セクレタリー、服部トビツ ャー、小松 A.トビツ ャー

安井理事、長谷川理事

委 員 会 ☐・・・代理出席者

[常 任 委 員 会]

<奉仕プログラム活動分野>

奉仕プログラム委員会 平 高 委員長 国際親善と理解活動委員会 ☐ 安 井 担当理事

アワード委員会 八 代 委員長 スポンサーシップ委員会 中 田 委員長

<テクニカル機能分野>

会合企画委員会 乙 守 委員長 財務務委員会 八 馬 委員長

規約決議委員会 井 植 委員長 SOL T 委員会 ☐ 長谷川 副委員長

メンバーシップ委員会 中 村 委員長 広報委員会 森 委員長

出席委員会 宮 内 委員長 歳入委員会 王 子 委員長

ソロプチミスト日本財団委員会 木 口 委員長

[特別委員会] 奉仕事業基金特別委員会 八 代 委員長

4. 資 料 確 認

木口 C.セクレタリー

☐ 配 付 資 料

* 2017 年度第 3 回理事会メンバー・委員会委員長合同会議 日程

☐ 持 参 資 料

*2017 年度「委員会年間活動報告書」 ※14 委員会

*2017 年度引継用紙

*2017 年度「クラブカレンダー」活動計画と予算を含む

*その他の会員必携資料

5. 委 員 会 報 告 *各委員会ごとに 2017 年度委員会年間活動の総括 次年度委員会への課題 申し送り事項について委員会報告と協議を実施

[常 任 委 員 会]

進 行

*奉仕プログラム活動分野

乙 守 副会長

・ 奉仕プログラム委員会

平高委員長

☐ 訂正 6/16 17 予定を削除 こどもの里訪問者に原を追加

会計 (5 月末記載からの変更)

寄付金実行額 202,000 円 ☐ こどもの里支援金 60,000 円 兵庫腎疾患対策協会年会費 10,000 円

事業費実行額 351,240 円 ☐ バナー広告 32,400 円

委員会費用実行額 67,657 円

継続活動は継続 新規活動: 五十嵐利幸氏講演会を外部に向けて実施してはどうか

甲寿園訪問のアトラクションに関し芦屋学園と早い時期にコンタクトをとり より良い催しを実施したい
女子学生の参加 男子学生コーラス (高齢者が好む明るい曲を選曲) 車いすの扱いを事前に教習など
活動を芦屋学園のスケジュールに組み込んで頂く為には 9 月始動では遅い 学校スケジュールが決定して
しまう 4 月以前に来期活動のコンタクトをとりスケジュールに組み込んで頂くことが必要 学校側に時
期を確認

寄付金の協力のみではなく 実際に訪問し現状把握したうえで現状に即した援助を模索する事が大切
次年度も CFG MFCG ユニバーサルマナー普及活動を継続して頂きたい また荘保理事長 (こどもの

里)が私財で運営していらっしゃる ステップハウスともの支援も考慮して頂きたい
委員会の現状は活動が細分化しており 担当委員のみが活動に参加しているが 多くの会員が多岐にわたる活動に積極的に参加して頂きたい
リジョナルプロジェクト国内奉仕先：性暴力被害者支援センターを広報ファクトシートとHPに記載する
全ての活動が終わった時点で 全項目を記載した 年間活動報告(奉仕プログラム委員会費用確認を含む)を提出して頂きたい HPに掲載の為

- ・国際親善と理解活動委員会 安井担当理事
FL クラブの見直し検討を引継ぎ
SI ルセナ(フィリピン) SI シンガポールガーデンシティはグリーティングカードへの返信が無い状態
連盟大会に出席していればコンタクトをとる等 検討が必要
- ・アワード委員会 八代委員長
活動期間の後半に 次期委員会活動につながる準備をする(挨拶状を送る等)
「夢を生きる」の応募率が 連盟から中央リジョンへの支援に反映される事を意識すべきである
「夢を生きる」女性のための教育・訓練賞： 明山 美和さん
「女子学生奨学金」：高森 京佳さん
- ・スポンサーシップ委員会 中田委員長
S クラブユース・フォーラムや S クラブ活動報告親睦会への会員参加が減少している 多くの会員の参加を呼び掛けたい
会計 図書券(2,000 円×3)を次期に引継ぐ：S クラブユース・フォーラム スピーカー3 名欠席の為
- *テクニカル機能分野 河 合 副会長
- ・会企画委員会 乙守委員長
全てのデータを追記した最終のカレンダーをHPに掲載
- ・財務委員会 八馬委員長
剰余金が多く 積立金の目的が明記されていない 積立は長期的な目的を持ち(周年事業や親睦会等)予算を立てて実行する必要がある等を引継ぎ
- ・規約決議委員会 井植委員長
追記 7/2 規約の勉強会・懇親会参加者の欄 中村 乙守 井植
規約の勉強会・懇親会終了後に最終 年間活動報告を提出し引継ぎ
- ・SOLT 委員会 長谷川副委員長
- ・メンバーシップ委員会 中村委員長
新会員の入会には 全会員が勧誘に意識を向け努力する事が必要
- ・広報委員会 森委員長
年次会合には新聞社に来て頂き報道して頂きたい 電話で来訪をお願いするだけではなく訪問して欲しい
するまた 会員の個人的なつてを活用する等の手段が必要
広報の仕事のスケジュールを明確にし引継ぎ
- ・出席委員会 宮内委員長
訂正 郵送料 ← 輸送料
会計 活動費の実行額とトレジャーの会計チェックとの差額が 2,606 円でいる確認が必要
月ごとの郵送料を記載して頂きたい
- ・歳入委員会 王子委員長
長期欠席者のペナルティー徴収の為お手紙等で振込を依頼予定
最終の年間活動報告書(6・7 月分を含む)を提出
- ソロプチミスト日本財団委員会 木口委員長
千嘉代子賞：岸田ひろ実氏を推薦
ドリーム賞の在り方を見つめ直し 地道な研究に勤しんでいる方を推薦したい
必ずしもご本人の了解は必要ない 厳密に極秘裏で進める必要性は無い
会員全員が常日頃から推薦者を見つける努力をする事が肝要
- [特別委員会]
奉仕事業基金特別委員会 八代委員長
クローバー賞：中田智恵海さん(NPO 法人ひょうごセルフヘルプ支援センター代表)

6. 協 議 事 項

藤 尾 会 長

- 委員会の資料の引継ぎ（保存ルール データ化）について
現状では全委員会でデータ（CDR USB）と紙の資料の両方で引継ぎが実施されている
クラブで既定の CDRW 等の媒体を決め 一括購入し 各委員長に配付する案が出たが PC によっては CD を読み込めない機種もあるので USB（統一タグに内容）が良いと思われる
今年度は 各委員長は資料をデータ（CDR または USB）で引継ぎ 過去年度の資料も必要であれば委員長判断で数年度分の資料も併せてデータに入れる 来年度の事は来期の会議で決める事とする
- 年次会合で表彰者を有する委員会委員長は表彰者に事前に連絡して頂きたい

7. 閉 会 宣 言

藤 尾 会 長

記録者 原 陽子